

# 奇跡のラブちゃん

# 10歳少女、猛訓練で脳性マヒ克服

## 米の博士が指導

## 「歩けるよ、話せるよ」 手に血マメ、耐えた2年間



後天性の脳障害で全身がマヒ、言葉もほとんど話せなかった京都市西京区の十歳の少女が、元騎手の福本洋一さん  
を治療したことで知られる米国ファイラデルフィア、ケレン・ドーマン博士の人間能力開発研究所の指導で奇跡的回  
復、復学も可能な状態となった。両親が二年がかりで付きっきりの機能回復訓練をしたことが実ったもので、日本で  
のドーマン法治療成功の第一号。同博士は十二日、久留米大学で開かれる小児脳神経学会で成果を報告する。

少女は、西京区下津林柳、  
会社役員小西直樹さん(四二の  
二女、栗歩(らぶ)ちゃん。生  
後一か月で食道障害が起き、  
手術を受けたが、この時、呼  
吸と心臓が一時停止したが  
原因で脳性マヒとなった。三  
歳になっても手足が自由に動  
かず、発音も不十分、言葉や  
感覚もマヒしていた。

小学校へ入学したものの二  
年で中絶。六十二年三月、神  
戸市の小児科医佐本進さん  
(五)が同博士の研究所の「ジ  
ャパンオフィス」を同市内に  
開設したことを読売新聞で知  
る。

「一ヶ月来日したドーマン博  
士に抱かれて、喜びいっぱい  
の笑顔を見せる栗歩ちゃん  
……」  
佐本さんの紹介で直樹さん  
は六十二年四月渡米、一日十  
時間の講義を二週間受け、帰  
国したその日から栗歩ちゃん  
に訓練を受けることになり、  
講義を受け、症状に合った訓  
練プログラムを作って実践す  
る。

「一ヶ月来日したドーマン博  
士に抱かれて、喜びいっぱい  
の笑顔を見せる栗歩ちゃん  
……」  
今ではテレビゲームさえで  
きるようになった栗歩ちゃん  
は「つらい訓練だけど、いろ  
んな事が出来るようになって  
うれしい」と目を輝かせて、両  
親は「訓練法を信じたかいが  
ありました。遊び盛りのな

った直樹さんが早速連絡を取  
った。  
同博士は「脳細胞の一部が  
損なわれても、使うことによ  
って成長。回復の可能性は無  
限にあり、運動刺激でそれを  
引き出せる」との理論で知ら  
れる。

「四十前に米国で研究所を  
設立、脳外科医、心理学者ら  
スタッフをそろえ、手術、薬  
剤をいっさい使わず治療し、  
自宅で家族と共に訓練するの  
が特色で、患者の家族、保護  
者が同研究所で理論と実習の  
講義を受け、症状に合った訓  
練プログラムを作って実践す  
る。」

「一ヶ月来日したドーマン博  
士に抱かれて、喜びいっぱい  
の笑顔を見せる栗歩ちゃん  
……」  
今ではテレビゲームさえで  
きるようになった栗歩ちゃん  
は「つらい訓練だけど、いろ  
んな事が出来るようになって  
うれしい」と目を輝かせて、両  
親は「訓練法を信じたかいが  
ありました。遊び盛りのな

「機能回復は最初から徹底  
的に繰り返して、強く継続す  
る」との理論から、赤ん坊のよう  
に手足をバタバタさせる「パ  
タインク」を二日六十分、服  
ばい移動二時、ははし二・  
七時、前後百八回、ははし二  
つかまての歩行一・六分な  
どのハードな訓練に手に血マ  
メを作りながら八歳の栗歩ち  
ゃんと母のレイ子さん(四)が  
連日取り組んだ。この結果二  
か月後にははいれの発音が  
止まった。単独歩行ができ、  
大きな声で話せるようになる  
とさきに訓練を強化した。

訓練結果はビデオで博士の  
研究所へ送り、ファックスで  
アドバイスを受けた。二・回  
の研究所員の来日指導も効果  
を高めた。  
「一ヶ月来日したドーマン博  
士に抱かれて、喜びいっぱい  
の笑顔を見せる栗歩ちゃん  
……」  
今ではテレビゲームさえで  
きるようになった栗歩ちゃん  
は「つらい訓練だけど、いろ  
んな事が出来るようになって  
うれしい」と目を輝かせて、両  
親は「訓練法を信じたかいが  
ありました。遊び盛りのな

「機能回復は最初から徹底  
的に繰り返して、強く継続す  
る」との理論から、赤ん坊のよう  
に手足をバタバタさせる「パ  
タインク」を二日六十分、服  
ばい移動二時、ははし二・  
七時、前後百八回、ははし二  
つかまての歩行一・六分な  
どのハードな訓練に手に血マ  
メを作りながら八歳の栗歩ち  
ゃんと母のレイ子さん(四)が  
連日取り組んだ。この結果二  
か月後にははいれの発音が  
止まった。単独歩行ができ、  
大きな声で話せるようになる  
とさきに訓練を強化した。

「機能回復は最初から徹底  
的に繰り返して、強く継続す  
る」との理論から、赤ん坊のよう  
に手足をバタバタさせる「パ  
タインク」を二日六十分、服  
ばい移動二時、ははし二・  
七時、前後百八回、ははし二  
つかまての歩行一・六分な  
どのハードな訓練に手に血マ  
メを作りながら八歳の栗歩ち  
ゃんと母のレイ子さん(四)が  
連日取り組んだ。この結果二  
か月後にははいれの発音が  
止まった。単独歩行ができ、  
大きな声で話せるようになる  
とさきに訓練を強化した。

「機能回復は最初から徹底  
的に繰り返して、強く継続す  
る」との理論から、赤ん坊のよう  
に手足をバタバタさせる「パ  
タインク」を二日六十分、服  
ばい移動二時、ははし二・  
七時、前後百八回、ははし二  
つかまての歩行一・六分な  
どのハードな訓練に手に血マ  
メを作りながら八歳の栗歩ち  
ゃんと母のレイ子さん(四)が  
連日取り組んだ。この結果二  
か月後にははいれの発音が  
止まった。単独歩行ができ、  
大きな声で話せるようになる  
とさきに訓練を強化した。

「機能回復は最初から徹底  
的に繰り返して、強く継続す  
る」との理論から、赤ん坊のよう  
に手足をバタバタさせる「パ  
タインク」を二日六十分、服  
ばい移動二時、ははし二・  
七時、前後百八回、ははし二  
つかまての歩行一・六分な  
どのハードな訓練に手に血マ  
メを作りながら八歳の栗歩ち  
ゃんと母のレイ子さん(四)が  
連日取り組んだ。この結果二  
か月後にははいれの発音が  
止まった。単独歩行ができ、  
大きな声で話せるようになる  
とさきに訓練を強化した。

「機能回復は最初から徹底  
的に繰り返して、強く継続す  
る」との理論から、赤ん坊のよう  
に手足をバタバタさせる「パ  
タインク」を二日六十分、服  
ばい移動二時、ははし二・  
七時、前後百八回、ははし二  
つかまての歩行一・六分な  
どのハードな訓練に手に血マ  
メを作りながら八歳の栗歩ち  
ゃんと母のレイ子さん(四)が  
連日取り組んだ。この結果二  
か月後にははいれの発音が  
止まった。単独歩行ができ、  
大きな声で話せるようになる  
とさきに訓練を強化した。